

郵政民営化委員会（第109回）議事要旨

日 時：平成26年1月31日（金）9：45～11：15

場 所：永田町合同庁舎3階 郵政民営化委員会室

出席者：増田委員長、米澤委員長代理、老川委員、三村委員

日本郵政株式会社 勝野常務執行役

日本郵便株式会社 稲澤常務執行役員

株式会社ゆうちょ銀行 田中執行役副社長

株式会社かんぽ生命保険 石井代表執行役社長、南方代表執行役副社長、

加藤執行役、古家商品サービス部長

1. 概要

学資保険の改定について株式会社かんぽ生命保険から、人事・給与制度の見直しについて日本郵政株式会社から、消費税率引上げに伴う料金の改定等について日本郵便株式会社及び株式会社ゆうちょ銀行から、説明があり質疑応答が行われた。

2. 委員会での意見等

(1) 説明の概要

○ 学資保険の改定【資料109-1】

- ・被保険者の死亡保障を抑制することにより、保険料を低価格化させた商品に改定し、また、保険金等支払管理態勢については、業界他社を参考に請求案内の業務を改善し、その充実・強化を図った。

○ 人事・給与制度の見直し【資料109-2】

- ・「頑張った者が報われる人事・給与制度」とするため、インセンティブを拡大した給与体系等を導入するとともに、多様な働き方へのニーズに対応するため、新たな正社員区分として、業務範囲及び転勤範囲が限定された（新）一般職を設けることとした。

○ 消費税率引上げに伴う料金の改定等【資料109-3、4】

- ・各種郵便料金や、ゆうちょ銀行の商品・サービスの料金などを改定することとした。

(2) 委員からの意見等

- ・改定後の学資保険についてどのような販売戦略をとるのか。
(⇒若年層開拓につなげていきたい。)
- ・保険金等支払管理態勢の充実に伴い、郵便局の負担は増加しないのか。
(⇒請求案内の履歴をシステム上で管理し、サービスセンターとの連携を効率化するなど業務のシステム化を進めており、人員を増やすことなく対応が可能である。)

- ・ 支払管理の取組及び改定学資保険の発売に引き続き努力していただきたい。
- ・ 人事・給与制度の見直しについて、頑張りがいのある制度としてほしい、また、評価の難しさ等実際に行ってみないと分からない点もあると思うので、職場の声なども十分に踏まえて運用してほしい。
- ・ 消費税率引上げに伴う料金の改定等について、切手・はがきを使い残している方が多いと思われることから、郵便料金改定について周知徹底していただきたい、また新しい切手が不足することが無いよう十分準備してほしい。

以上

(注) 議事要旨は事後修正の可能性があることにご留意下さい。また、詳細については追って公表される議事録をご覧ください。